

3 中学校の教材備品保有調査について

1 目的

令和4年4月の新中学校統合に向けて、教科ごとに南条・今庄・河野の各中学校における教材備品の保管状況を調査し、新中学校へ移管できる備品、又は不足がある備品を洗い出し、必要に応じて令和3年度中に当該備品を整備する必要がある。

現在、各中学校の教諭が所属する各教科の教育研究部会に依頼し、次に掲げるスケジュールに基づき当該作業を行っているところである。

2 作業スケジュール

【10月】

- (1) 各学校の教科・領域主任が、自分の学校の備品・数を把握し、写真を撮って南条中学校で研究会を行う。そこで持ち寄ったリストを基に、今庄中学校又は河野中学校から南条中学校へ持ってくるべき備品を協議する。同時に、不足している備品又は新規に必要な備品等について、協議・調整を行う。
- (2) 南条中学校へ持って行く備品にシールなどを貼って分かりやすくしておく。各学校の台帳には、移管や廃棄等の予定を明記する。

【11月】

3つの中学校は、中学校統合を見据えたうえで令和3年度の備品に関する予算要求（案）を作成し、教育委員会事務局と協議・調整を行う。